



マラソン納会について

10月から始めて、毎日頑張って走り続けてきたマラソンも**8日(金)**が納会となります。今年も順位にこだわらず、自分のペースを保って走ること、途中で歩いたり、休んだりせず、完走することを目標として行ってきました。「かけこは悪い、競争するためではなく順位はつけない」ということを子どもたちにも伝え、「毎日休まず参加することが大切で、体も強くなる」と話しています。

スタート・ゴールともに真砂第二公園(幼稚園向かい)となります。

9:50から準備体操の後、**年中・年少・年長の順番**に走ります。**学年ごとに全員が裏り次第、次の学年がスタート**します。

納会是最終日ということで、父母の会役員の皆さんにお手伝いをしていただき、豚汁を用意します。

汁椀(おわん)を持たせてください。 **※お弁当はおかず無しでおにぎりのみにしてください。**

応援についてお願い

応援のために**子どもと一緒に走りながら応援場所を移動するのはおやめください。**

子どもたちの**走りの嬉げにならないよう**ご配慮のうえ、声援をお願いいたします。

駐輪のご案内



***自転車は駐輪場にきちんと並べて置いてください。**

(真砂第二公園・三角公園(通称)は近隣の迷惑になりますので駐輪しないでください)

***駐輪場に置けない場合は、鉄棒脇の白線内に置いてください**

***ベビーカーは鉄棒とフェンスの間に置いてください。**

***園庭に置かれる方は9:40までに置いてください。(時間厳守!)**

※ 黒川辺は駐車禁止です。千葉西警察署からも指導を受けておりますので、ご協力ください。

また、**スーパーたじまへの駐車**はご迷惑になりますので**禁止**とさせていただきます。

※ 雨天の場合・・・マラソンは順延となりますが、準備の都合上、豚汁は8日(金)に食べることにします。

お椀を忘れないようにお願いいたします。

*****主任のつぶやき*****

最近、子どもたちの豊かな感性にたくさん触れる機会がありました。先日行われた馬頭琴(モンゴルの絵本「スーホの白い馬」は馬頭琴の話)の音楽会では、モンゴルの草原を馬が駆け抜ける様子等が馬頭琴の力強い音色で演奏されました。音がホールいっぱい響き始めると、自然に子どもたちの身体が動き、手は膝でリズムを刻み、誰から言われたでもなく演奏者と子どもたちがひとつに溶け込んでいました。また、作品展の活動では子どもたちの素直な想像力や思いがたくさん織り込まれました。作品展当日、会場に一步踏み入れた子どもたちからは「わぁ～夢のくにみたい!!」との声。本当に豊かな感性を持っている…と、心がほっこり温まりました。感性はすぐにその場で形成されるものではありません、子どもたちを取り巻く全ての環境から少しずつ培われて来たのです。この素直でかけがえの無い感性がより豊かに育まれますように、願ひ続けたいと思います。



先日八街市で初霜や初氷のニュースがありました。寒さが一段と厳しくなってきました。保護者の皆様体調はいかがですか?早くも千葉市でもインフルエンザによる学級閉鎖がたどたど話もあります。大切なのは予防です。手洗い・うがいの励行とマスクの着用や温かくしておやすみください。

ホールに入ると「メルヘンの世界?」子どもたちが一生懸命つくった「ふーこの部屋」です。あちらこちらに浮いている「ふーこ」。家の周りには郵便ポスト、そして多くの野菜があり、リンゴ、ブドウがたわわに実っています。ご覧になっていかがでしたか?

幼稚園教育に求められている、子どもたちの想像力、表現力が見事に発揮された作品展だったと思います。保護者からも多くの感嘆の声がありました。

あと数日で12月(師走)に入ります。12月も父母の会の皆様のお協力をいただく行事がたくさんあります。よろしくお祈りします。

12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					弁当保温開始	⑧
3	4	5	6	7	8	9
⑧			クリスマス会	給食終了 園庭開放	マラソン納会 弁当終了	⑧
10	11	12	13	14	15	16
⑧	徳人面談 午前保育	「オーストリアと遊ぼう」 園生会			真砂東小交流会(年長) 預かり保育終了	⑧
17	18	19	20	21	22	23
⑧	終業式	冬期休業(1/5まで) 冬期預り保育				冬期預り保育終了 ⑧



※6日(水)クリスマス会はケーキが出ます。お弁当を加減してください。

※11日(月)～15日(金)の預かり保育(11:30～15:00)は、お弁当を持たせてください。

自分で出来ますか!

寒くなり、鼻水が出ている子どもたちが目立つようになりました。きれいに拭くよう声を掛けますが、自分で拭けないお子さんが、多く見受けられます。なかには鼻を「ふん!」としてごらんと言っても出来ないこともあります。幼稚園ではその都度、援助していきますが、ご家庭でもゆっくりお子さんと一緒に行なってみてください。自分で出来るようにしていきましょう。鼻をかむ際、両鼻を一緒にすると耳を痛めます。片方ずつかむことが望ましいです。また、咳をしているお子さんも増えてきました。感染を防ぐ意味でマスクの着用をお願いいたします。